

## AC-015iv 簡易操作方法

- ① DTS-C1(C1D)、DTS-D1 シリーズの電源が入っていることを確認します。
- ② アルコール検知器をデジタコ接続ケーブルと接続してください。  
(本体にケーブルのコネクタを差し込んだ際に必ず手ネジを締めてください。)  
(AC-015iv はデジタコ側からの電源供給になっています。アルカリ乾電池は入れないでください。)

### 〈DTS-D1 シリーズ接続時の注意点〉

DTS-D1 オプション2 コネクター CAM-COM1, 2 に接続した場合、デジタコ側からの電源供給はありませんので AC-015 本体に単三アルカリ乾電池2本装着の上ご使用下さい。

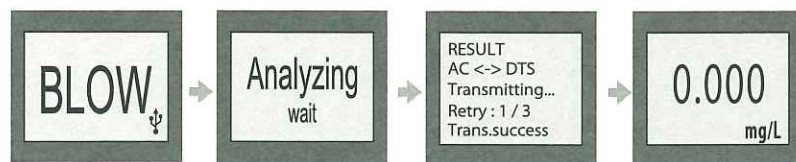
- ③ アルコール検知器の電源ボタンを押します。



COMMUNICATION (デジタコ接続確認中)      WAIT (検知器準備中)      BLOW (測定してください)

- ④ アルコール検知器に「BLOW」が表示されると、マウスピースをくわえ約3秒間呼気を吹き込みます。  
※ 電子音(ピーーカチッ)が鳴り止むまで吹き出しから一定の強さで吹いてください。吹く力が弱くなると FLOW エラーになりますのでご注意ください。

### ● 成功例



BLOW (測定してください)      Analyzing wait (分析中です)      RESULT (測定データを送信中)      0.000mg/L (測定結果)

### ● 失敗例 (呼気不足)



BLOW (測定してください)      FLOW (呼気不足です)      BLOW (再度測定してください)

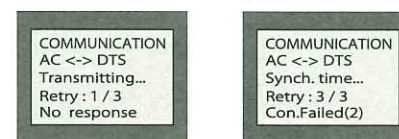
- ⑤ 測定結果が表示され、測定は終了です。検知器は約10秒後に自動的に電源が切れます。

※ 自動的に ITP-WebService ヘーダ (測定結果・日時) が送信されます。

ドラレコ搭載モデル DTS-C1D、D1D、D1MD で車内向けカメラを設置している場合、測定時の映像が記録されます。事務所側では動態把握機能より画像の確認が可能です。

- ⑥ 測定終了後はアルコール検知器からケーブルを抜き、専用ハードケースにて保管してください。

### ◎ エラーメッセージ (デジタコ接続時)



(応答なし)      (通信異常)

#### 〈対処方法〉

もう一度ケーブルと接続し直し電源を入れて下さい。  
繰り返しエラーが発生し、測定状態(BLOW)にならない場合は購入販売店にお問い合わせください。

### ◎ オートパワーオフ機能

30秒間無感知で、自動的に電源が切れます。

### ◎ 測定時には上下のボタン(▲▼)を使用しないでください。

### ◎ マウスピースの装着方法、センサー交換方法及び AC-015iv 本体のエラーメッセージは本体取扱説明書をご参照ください。

### ◎ 使用環境温度 (-5℃~70℃)

※ 検知器は精密機械です。直射日光・高温・多湿・衝撃には十分注意して使用及び保管して下さい。